

週間市場レポート (2020年11月9日~11月13日)

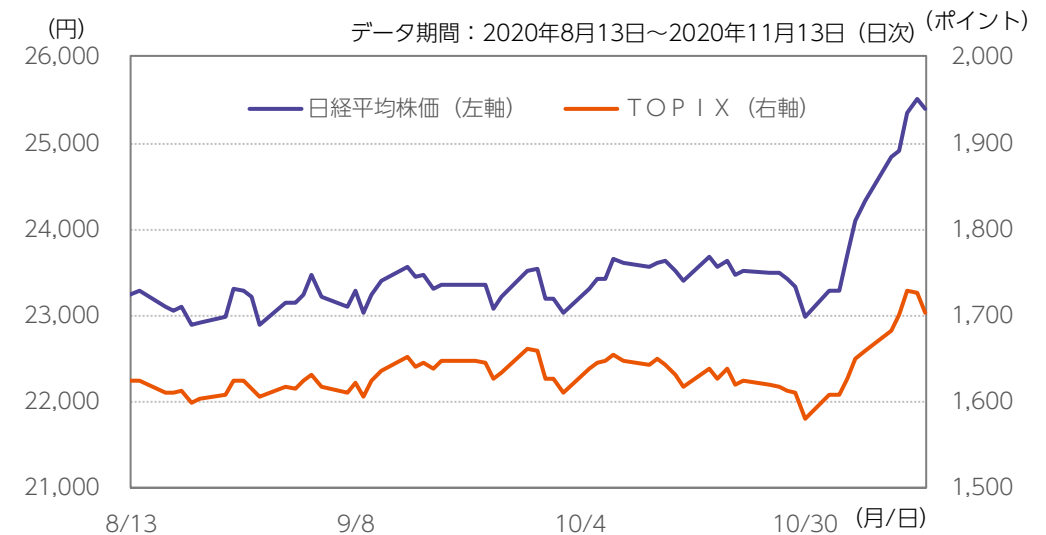
1) 先週の市場動向

指数名	国	前週末 2020/11/6	先週末 2020/11/13	前週末比 (%)
日経平均株価 (円)		24,325.23	25,385.87	4.36 ↗
TOPIX (東証株価指数)		1,658.49	1,703.22	2.70 ↗
ダウ工業株30種平均 (ドル)		28,323.40	29,479.81	4.08 ↗
S&P500種指数		3,509.44	3,585.15	2.16 ↗
ユーロ・ストックス50指数		3,204.05	3,432.07	7.12 ↗
S&P/ASX300指数		6,170.81	6,382.17	3.43 ↗
上海総合指数		3,312.16	3,310.10	▲0.06 ↘
MSCI AC アジア (除く日本)※		941.97	949.24	0.77 ↗
東証REIT指数		1,691.60	1,696.20	0.27 ↗
FTSE NAREIT All-Equity REIT 指数		669.87	715.43	6.80 ↗
ASX300 REIT 指数		1,386.60	1,437.10	3.64 ↗
グローバルREIT (除く日本)※		158.21	170.80	7.96 ↗
日本10年国債 (%)		0.021	0.025	0.004 ↗
米国10年国債 (%)		0.819	0.896	0.078 ↗
ドイツ10年国債 (%)		▲0.621	▲0.547	0.074 ↗
英国10年国債 (%)		0.274	0.338	0.064 ↗
ドル/円		103.35	104.63	1.24 ↗
ユーロ/円		122.71	123.85	0.93 ↗
英ポンド/円		135.98	138.03	1.51 ↗
豪ドル/円		75.02	76.07	1.40 ↗
フィラデルフィア半導体指数		2,529.27	2,508.82	▲0.81 ↘
WTI原油先物 (ドル)		37.14	40.13	8.05 ↗
CRB 指数		147.70	151.86	2.81 ↗
アレリアンMLP指数		644.95	730.55	13.27 ↗

2) 日本の株式・債券市場

≪ 株式 ≫

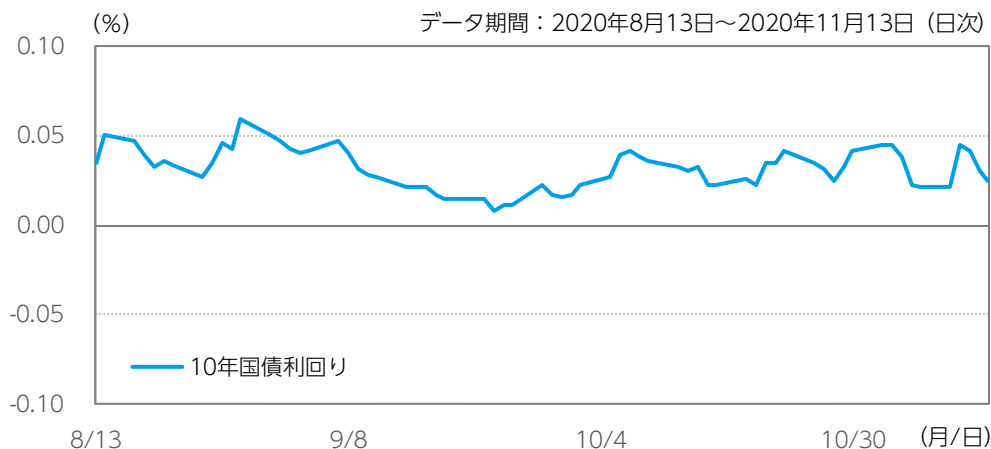
日本株式市場（日経平均株価）は、前週末比で上昇となりました。9日（月）に米大手製薬会社が新型コロナウイルスワクチンの臨床試験で予防に高い有効性を示したと発表し、ワクチン開発の進展期待から12日（木）まで連日で上昇しました。12日（木）はおよそ29年ぶりの高値を更新したものの、週末は、保管方法などをめぐりワクチン輸送体制の構築に時間を要するとの見方から、ワクチン早期普及期待がやや後退し、下落となりました。



出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
 ※現地通貨ベース * ▲はマイナスを表します。

≪ 債券 ≫

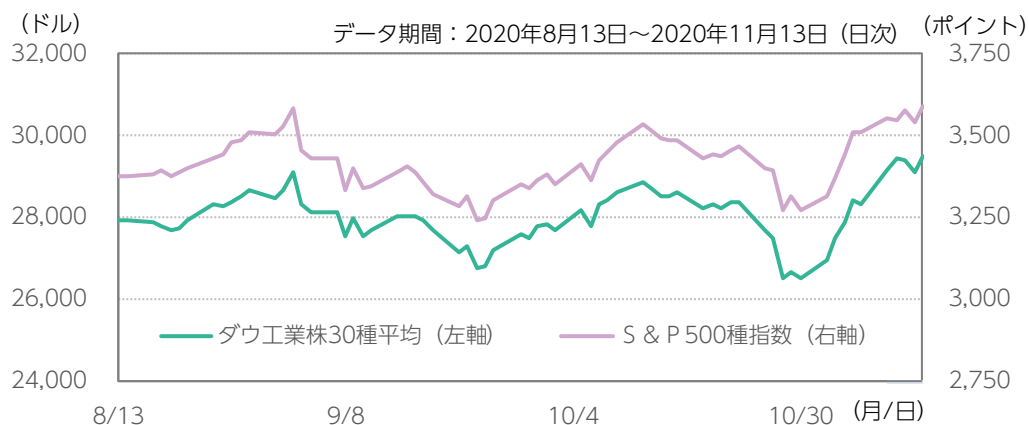
日本債券市場（10年国債金利）は、前週末比で横ばいとなりました。ワクチン開発の進展期待から投資家のリスク選好姿勢が強まったことから、相対的に安全資産とされる債券は週初より売りが優勢（利回りは上昇）となりました。その後は、金利上昇が急ピッチだったことや、欧州中央銀行（ECB）の追加緩和期待から欧州の長期金利が低下した流れを受け、週末にかけては利回りは低下となりました（価格は上昇）。



3) 米国の株式市場

≪ 株式 ≫

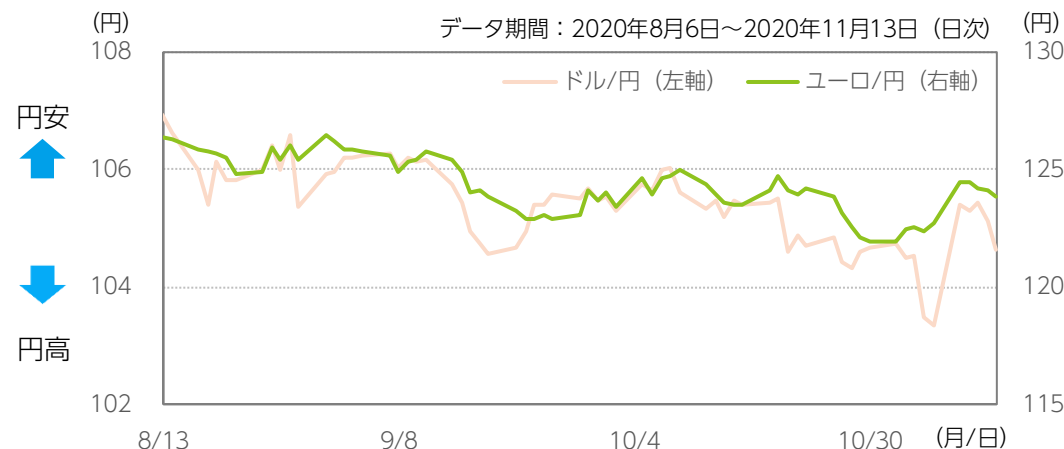
米国株式市場（NYダウ）は前週末比で上昇となりました。大手製薬会社がワクチンの臨床実験で有効性を確認したと発表し、ワクチン開発期待から週初は大幅上昇となりました。その後は、米国での新規感染者数の急増による経済活動の再制限により、景気回復が鈍化するとの見方から下落する場面もあったものの、週末は堅調な企業決算が好感され上昇となりました。



出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

4) 外国為替市場

米ドル/円相場は、前週末比で円安米ドル高となりました。ワクチン開発の進展期待などを背景に米国金利が上昇したことから、日米金利差拡大を意識した円売り米ドル買いが優勢となりました。



5) 今週の見通しについて

先週の株式市場は、新型コロナウイルスワクチン開発の進展期待から、日米両市場ともに前週末比で上昇となりました。

米国大統領選挙は全50州で勝敗が判明し、民主党のバイデン候補の“当選が確実”となり、同氏は政権移行に向けた準備を進めています。一方、議会は下院は民主党、上院は共和党が多数派なるとの見通しから、協議が続く追加経済対策の早期成立は困難であるとの見方が広がっているようです。10月以降、米国で新型コロナウイルスの感染者数が急増しています。足元では1日当たり新規感染者数が連日で過去最多を更新し、各州で外出制限や店内飲食の禁止などの経済活動が再び制限されています。

今週の株式市場は、世界での感染者数の急増などを受けやや上値の重い展開を予想します。一方、有効性が確認されたワクチンは安全性が確認され次第、医療当局に販売申請がされる見込みであり、ワクチン普及に向け新たな進展が見られれば、大きく上昇する可能性もありそうです。

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>

**ニッセイアセットマネジメント株式会社**

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120 - 762 - 506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>